

## (臨床研究に関するお知らせ)

### 和歌山県立医科大学附属病院眼科に、白内障で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学眼科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### 1. 研究課題名

当院における白内障術後屈折の後ろ向き観察研究

#### 2. 研究責任者

和歌山県立医科大学眼科学教室 講師：岩西 宏樹

#### 3. 研究の目的

当科での白内障術後の視力や屈折値を確認することにより、術後より良好な視力を得られる眼内レンズ度数決定を行うことを目的としております。

#### 4. 研究の概要

##### (1) 対象となる患者さん

白内障の患者さんで、平成28年6月1日から令和4年3月31日までの期間中に、白内障手術を受けた方

##### (2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、白内障術後の視力や屈折値に影響する所見に関する情報です。

##### (3) 方法

電子カルテを参照し、術前・術後の検査所見を確認いたします。また術後当科通院加療をされていない方は、かかりつけ眼科に過去の診療録の確認をさせていただきます。

#### 5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

#### 6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

#### 7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学眼科学教室 大学院研究生 田村 忠彦

E-mail : [tadahiko@wakayama-med.ac.jp](mailto:tadahiko@wakayama-med.ac.jp)

電話番号 : 073-441-0649、FAX : 073-448-1991